片山タイムズ

第九号

令和五年
二月吉日

裏千家を知ろう

今年より、裏千家をより知ってもらうため歴代のお家元について簡単に解説していきます。社中の初茶会の時にどのように裏千家（三千家）ができたのか、質問がありましたので、先月の宗旦の続きとして、お読みください。

三千家の成立

宗旦には子が5 人いました。

長男は江戸に出向き仕官を望みますが望みかなわず、宗旦は利休から受け継いだ大事な軸を売ってまで支援しますが、最終的には勘当し宗旦より早く亡くなります。

次男（一応は宗旦のすすめで、塗師の吉文字屋与三衛門の家に養子に出ます。その後兄弟たちに千家に戻るよう勧められ、初代中村宗哲に塗師をゆずり千家に戻る。讃岐高松藩に仕官し、その後茶室「官休庵」をたて、「武者小路家」を設立。名前の由来は武者小路通沿いに「官休庵」をたてたことによります。

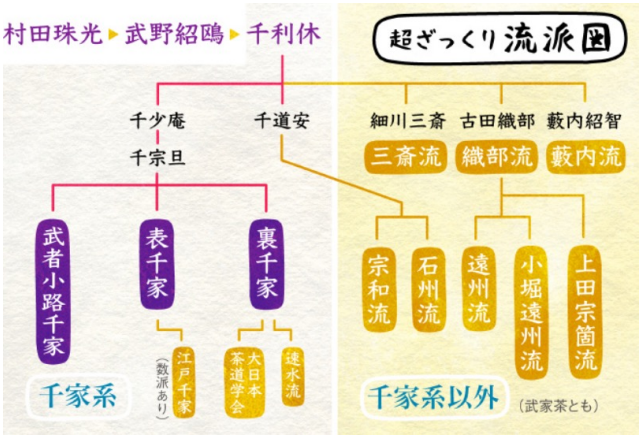
三男は江岑宗左で宗旦から不審庵の家督を継ぎます。仕官先は紀伊徳川家でいわゆる徳川御三家の一つです。以降紀伊（和歌山）とのつながりは深く、現在にも続いています。

裏千家の成立

四男は臘月庵仙叟宗室です。宗旦は不審庵の裏側に茶室をたてそこに宗室と移ります。不審庵の裏側なので裏千家と呼ばれます。その茶室は今日庵といいますが、その由来は、宗旦がその茶室開きの時に大徳寺の清巌宗渭（せいがんそうい）和尚を招いたが、刻限を過ぎても現れなかった為、「明日おいでください」との伝言を残して出かけてしまいます。その後和尚が来席したところ茶室の腰張に

「懈怠比丘不期明日」
（けたいのびくみょうにちをきせず）

と書きました。「なまけものの僧に明日は期待できない」と、それに対し宗旦が大徳寺を訪れ「今日今日といいてその日を暮らしぬる、明日の命はとにもかくにも」と返したというところから「今日庵」となったといわれています。



（じゃらんホームページより）

臘月庵仙叟宗室
玄室のはじまりは医者？

臘月庵仙叟宗室以降から、裏千家のオリジナルの家元になります。宗旦より今日庵を引き継ぐところから正式に四代目となりますが、そこまでには紆余曲折があります。野間玄琢に弟子入りし「玄室」という名で医師をめざします。現在でも隠居名につかわれる「玄室」はここからきているといわれます。

仕官先は加賀前田家、前田利常ですがこれが仙叟宗室の茶風に大きく影響を与えたようです。前田利常は、数多くの茶道具や絵画を収取しており、小堀遠州や本阿弥光悦など一流の茶人と茶会を開いていました。

仙叟宗室が加賀に残した影響としては楽家の高弟であった、長左衛門を伴い大樋焼を起こしました。また、釜師の宮崎家なども誕生させるなど、金沢や小松に大きく茶の湯の文化が開いたのも仙叟宗室の影響が色濃く残っています。

不休斎常叟宗室

4代仙叟の長男として金沢に生まれます。21歳で結婚し後の六閑斎を授かります。そして25歳で襲名され裏千家5代を継承します。

すぐに前田家の茶道奉行に任じられますが、環境も思わしくなく前田家藩主綱紀の推挙により、伊予松山藩久松家へ仕官することになります。その後も前田家にも出入りしています。

元来身体が弱かったとのことで、32 歳の若さで亡くなっています。

金沢・小松

現在の金沢・小松には、臘月庵仙叟宗室からの裏千家の茶の湯が色濃く残っています。

旅行で訪れていただいた場合はぜひともご覧いただきたい場所をご紹介します。

兼六園　時雨亭

日本三大庭園のひとつとして有名な兼六園には時雨亭という茶室があります。加賀前田家5代当主・前田綱紀が建てた蓮池御亭（レンチオチン）がルーツとされています。10 畳と8 畳の茶室に続き、1 畳台目の茶室があります。

西田家庭園　玉泉園

前出の兼六園より120年も古い庭園です。仙叟宗室指導の灑雪亭やキリシタン灯篭など多くのものが現存しております。。

仙叟屋敷・玄庵

十五代鵬雲斎大宗匠が、仙叟宗室の三百年遠忌のため先祖供養の為小松市に立て寄贈したものになります。まず茶頭として仙叟宗室の第一歩を踏み出した地が小松とのことで寄贈されてます。予約すると、無料で見学することができます。

（上） 西田家庭園灑雪亭
（下）仙叟屋敷 玄庵

菓子処

金沢は日本三代菓子処の一つです。もう二つは京都と松江です。多くの有名なお菓子や古くから知られたお菓子などがひしめいています。その中でいくつかご紹介します。

諸江屋

嘉永二年（1849 年）創業、170 年の歴史を持つ落雁商の老舗です。石川県の伝統芸能、能楽・宝生流にちなんで作られた「落雁　加賀宝生」が有名です。

行松旭松堂

小松市で一番古いお菓子屋さんです。くるみを丸ごと1粒使った干菓子「雪花糖」は、茶道裏千家十四代・淡々斎宗室が歌を詠むほどお気に入りだったことで有名です。現在では「おけいこばこ」など新しい試みもしています。

行松旭松堂のお菓子

行松旭松堂
https://yukimatsu-7.com

諸江屋
https://moroeya.co.jp

支部活動のお知らせ

研究会

3 月17 日(金)・18（土)に開催。来静いただく業躰先生は奈良宗久先生になります。

駿府各流大茶会

静岡伊勢丹にて県内で活躍する抹茶・煎茶合わせて11 流派が1 日4 席、会期中全24 席が開かれます。

裏千家は

4 月5 日　吉田先生、7 日 堀内先生、8 日 青島先生、9 日青年部、10 日　桑山先生です。

月釜

2 月12 日星野先生（吐月峰）、本橋先生（なごみ）

片山社中 all rights reserved.